

人事案件

○境町固定資産評価審査委員会の委員の選任同意 [即日同意]

境町大字若林2952番地

倉持 稔 氏

請願・陳情審査結果

○「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書に関する陳情書 [継続審査]

○公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保、及び「公契約法」の制定を求める意見書の採択についての陳情書 [原案採択]

一般質問

議席10番 齋藤 政一 議員



Q 幼児教育について、幼児教育の役割と、幼稚園の民営化、廃園計画との整合性について幼児が義務教育への円滑な移行を行うためには、各幼児教育機関が小学校における教育内容について理解を深め、幼児期の特性を踏まえた工夫を凝らした教育計画が求められてきます。

特に5歳児を対象とした保護者、子供の交流や体験活動の場をつくるなど、幼稚園、保育所、小学校などがそれぞれの役割を踏まえた連携を強め、一人一人の幼児の育ちに合った、円滑な接続を図るための仕組み

作りを進めるべきと考えますが、今回の計画のなかでは、こうした幼児教育の役割を十分に検討なされてきたのか。

A 民間幼稚園においては、時代に即した、健康・人間関係・環境・言葉・表現に関する領域「幼稚園教育要領」を定めて経営をしております。そして、各幼稚園において、独自の特色ある幼児教育を実施しております。ふれあいの里幼稚園が、廃園となりますと小学校就学前の幼児教育の役割を優れた民間私立幼稚園にゆだねることになります。単純で効率的な行動運営を求められている財政状況をご理解頂きたい。

議席5番 橋本 正裕 議員



Q 地域活性化について、圏央道の開通を控え、地域ブランドを活用し、観光人口を増やすなど、経済活性化を図るべきでは

A 町としても地域名物の創出は必要と考えており、地域ブランドを活用した活性化を各種団体と連携して図ってまいります。

Q 圏央道に周辺に通学路や歩道のない生活主要道路などがあるが、整備予定はあるのか。

A 周辺は通学路や歩道のない主要道路については、圏央道の開通に併せて整備する計画です。

Q 圏央道で分断される生活圏道路については、生活・農業など支障がないようになっているのか。

A その地域の生活・農作業など、不便をきたさないよう国道事務所と協議し機能補償道路を設置しているの理解していただきたい。

Q 平成22年度、境高校と統合される境西高校の跡地について、境町として利用の考えはあるのか。

A 境町としては、利活用する計画は現在ない、財政面からも町施設としての拡充は困難である。



県立境西高校

健康を行い、医療費を削減していきたい。

Q 納付回数を増やして欲しい

A 当町は6回で近隣市町村も8回以上が多いので検討します。

Q 医療費削減の最も大切なことは健康づくりや、体力づくりを行い病気にかけにくくすることが大切なので、当町においても積極的に取り組んで欲しい。

Q 給食費値上げについて

A 食材の高騰から現在1日6万円の赤字が出てしまっているため、デザートやふりかけ等を減らす努力はしてきたが、栄養価基準を満たせなくなる可能性があるため、学校給食運営協議会で検討していただき、4月から1食20円の値上げをすることになりました。

Q 給食センターの老朽化に伴う今後の見通しについて

A 民営化、民間委託の検討はしているが、現在は入念な点検をしながらなるべく長く現在の施設を維持していきたい。

議席2番 倉持 功 議員



Q 国民健康保険税改正に至る過去数年の医療費の推移と医療費増加の原因について

A 急速な高齢化と高度化医療、またメタボ健診が一時的には医療費を増加させているのではないかと考えられる。一人当たりの医療費は平成16年が14万6千円、平成20年は19万2千円なので24%増加している、値上げしないと2億2千万円の不足になってしまいます。

Q 今後の医療費の予測と国民健康保険税について

A 特定健診、特定保健指導、メタボ

Q 環境問題について(不法投棄防止対策)

A 「伏木北部環境を守る会」「志鳥環境を守る会」「一の谷環境を守る会」「金岡環境を守る会」が数年前に発足し監視活動や清掃活動を実施されている。更に、稲尾行政区、長井戸一区、長井戸二区、塚崎地区などでもその地域にあった監視活動や清掃活動が実施しており、その効果は現れている。

Q 冠水に対する現在の管理状況について

A 染谷川周辺の冠水だけでなく、町内数ヶ所で冠水しております。今後も定期巡回を実施し、水流を阻害している雑排水等によるゴミや土砂の撤去作業を実施するとともに染谷川上流については流れを良くして冠水を防止するよう汚泥浚渫工事等実施する考えである。

議席3番 須藤 信吉 議員



○JT跡地について

Q 子育て支援センター建設について現在の進捗状況は

A 平成20年10月に、担当者の中で協議して最低必要な設備を平面配置図に落とし設計をお願いしたが、まだ待つてほしいとのことであった。平成21年1月15日、再度お願いしたが解答は来ていないので早急に進めるようお願いしている。建設場所については基本的にJT跡地である。

Q 医療モールの現状について

A 当初は、眼科等(小児科、耳鼻科、内科、産婦人科)が予定されていたが、内定されていた眼科医は他の地域で開業され現在はゼロであるが引き続き募集に努力している。